

## 2013 年度会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」モニタ募集のお知らせ

会誌編集委員会  
デジタルプラクティス編集委員会

会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」をより良くするために編集委員一同努力を続けておりますが、会員の方々の評価や希望をうかがい、今後の改善に役立てるために、モニタ制度を設けております。

関心のある方はぜひふるってご応募ください。

応募の資格 本会員で、モニタの役割を積極的に果たしていただける方。

モニタの役割 「情報処理」および「デジタルプラクティス」巻末の所定用紙または学会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) から、毎月アンケートに回答する。

- ・記事に対する評価
- ・記事に対する感想・意見
- ・記事テーマの提案
- ・そのほか全般的な意見・提案など

注) 記事をすべて読むといったことは必ずしも必要ではありません。自分の立場や問題意識、得意とする分野などを基準とした「独断と偏見による」自由な意見を期待します。

期 間 原則として1年間(2013年4月～2014年3月)。\*最長3年までとします。

対 象 号 会誌「情報処理」54巻5号～55巻4号、および年に4回発行される「デジタルプラクティス」

謝 礼 貴重なご意見をいただいた方には薄謝または記念品を贈呈します。

募集人員 特に定めませんが、応募者数によっては当委員会で調整させていただくことがあります。

応募締切 2013年2月22日(金)必着 \*申込書を Fax するか、または E-mail でお申し込みください。

申込/照会先 情報処理学会 会誌編集部門(モニタ係)

### 2013 年度会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」モニタ申込書

宛先：情報処理学会 会誌編集部門(モニタ係)

E-mail: [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax(03)3518-8375

氏 名

会員番号 ( )

住 所 〒

所 属

E-mail:

Tel ( ) -

Fax ( ) -

年 齢 ( 歳)

業種：(a) 企業(サービス業) (b) 企業(製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関(大学・高専など) (e) 学生 (f) その他

職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務 (f) 会社経営・役員・管理職  
(g) 教員(大学・大学院) (h) 教職員(小・中・高校・高専など) (i) 学生 (j) その他

# 会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、11月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「情報はだれのものか」については、以下のよう  
なご意見・ご感想をいただきました。

■ SPEEDIなどのシステムについても触れられていましたが、  
どれだけ優れたシステムがあったとしてもそれを使うのは人  
間である以上、使い次第では結果に大きな違いが生じてく  
るということを改めて肝に銘じたいと思いました。  
(永津貴大)

■ 巻頭コラムを読んで感じたことですが、もしすべての情報  
が開示されていた場合、自分自身が冷静でいられたかどうか  
不安に感じました。  
(匿名希望)

特集「観光情報学」については、以下のようなご意見・ご感想をい  
ただきました。

■ 観光資源に対して、昔から、観光地独自で観光客の利便性  
を高める試みは行われている。国公立大学が行う必要がある  
のだろうか？ 本当にICTを使いこなす観光客は自分で勝手にやる。  
(匿名希望)

■ 流行りのARやジオタグを使ってみたアプリケーションの  
紹介に注力したのも多かったように思います。アプリがど  
のようなものであれ、それが具体的にどのような効果をもた  
らしたか、という点が観光情報学において重要な点だと思い  
ました。  
(匿名希望)

■ 今回の観光情報学は、身近な話題で大変楽しめました。今  
後も医療技術・気象観測・交通機関での情報学など、身近な  
ものを取り上げてほしい。  
(今里美幸)

■ 見知らぬ土地でもよりいっそう観光を楽しめそうです。  
(匿名希望)

■ 観光情報学はさまざまな技術を応用した幅広い分野である  
と感じた。情報システム的设计、利用、分析という点において、  
どのようなユーザーニーズがあるのか、またそれにどのように  
応えていくことが可能なのか、という点で、他の分野にも有  
益な興味深い知見を提供しているように思う。  
(白井康之)

■ 数年前に観光庁ができ、日本も観光に力を入れる方向にあ  
ることは理解していた。一方で、今回の特集のように、観光  
にICTを適用することを、大学を始め、研究機関で開発され  
ていたことに驚いた。全体を読んで、これまでの顧客志向の

ビジネス開発に比べ、ステークホルダーなるものが不明な議論  
のように思えた。数年後は、日本の国内は、製造業から、観  
光サービス業にシフトするのであろうか？ そこで働く人材  
は、高齢化社会を反映し、高齢者がサービス業に多く従事し、  
最先端技術を追う若者は海外に出て行く時代がくるかもしれ  
ない。  
(宮崎裕充)

「2. 観光政策におけるICTの活用について」

■ 前半部分は具体的な内容や実例がもう少し詳しくてもよ  
かったように思いました。  
(永津貴大)

「3. 観光情報学におけるアクションリサーチ」

■ とても実践的な試みであり、情報技術をこうした形で活用  
しようというテーマ性に興味を持った。  
(中村佳祐)

「4. ジオキャッシング：現実世界に埋め込まれたゲームと  
その観光的要素」

■ 現実世界に実在する宝が仮想の環境や観光ともうまくリンク  
されるような内容で大変に興味深く読むことができました。  
(永津貴大)

「7. 遍（あまね）プロジェクト：歴史観光情報コンテンツ  
の生成・配信」

■ 遍プロジェクトの「梅田日記ぶろぐ」は非常に興味深い試  
みで、早速、そのブログを拝見したところ数年前より中断さ  
れている状態であった。種々の要因があると思うが、願わく  
ば再開されることを期待する。  
(匿名希望)

「9. 東日本大震災時のTwitterにおける情報伝播ネットワ  
ーク」

■ 大災害発生時の情報については分析が十分にされていたが、  
観光情報学という観点からの考察が大変不足していたように  
思う。より観光との関連性にまで踏み込んだ内容であればよ  
かった。  
(中村佳祐)

■ 3.11のことを思い出しました。3月に向けてぜひ災害対  
策に係る技術の特集、解説をしていただきたいと思いま  
した。  
(匿名希望)

■ 昨年の震災後Twitterを始めとするSNSの有用性が注目を  
集めるようになりましたが、次に万一大規模な災害が発生し  
たときにこのような取り組みがすぐに生きるようにすること  
は、まさに産学連携のテーマとしてふさわしいと思います。  
(匿名希望)

■ 興味深く一番良かった記事でしたが、観光情報学の中にあ  
るのは奇異に感じました。このような考えでいけば、旅行中  
に病気になることもあり、事故に遭うことも、交通渋滞に遭う  
こともあるでしょうから、多くの「無関係」なものが入って  
しまうのではないのでしょうか。  
(五味 弘)

「10. デジタルアーカイブスを活用した観光コンテンツ」

■ 函館地域に関連した史資料等のデジタルアーカイブスが具  
体的に利用される事例が紹介され、興味深く拝読しました。

観光分野に限らず、一般論としてこの種のアーカイブスを有効活用する方法への示唆にもなっていると思います。

(梅川通久)

解説「モバイルヘルスケア技術の動向」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■幅広いトピックが扱われており、大変勉強になった。近年特に高い注目を集めている分野だけに、今後、特集としてもぜひ取り扱っていただきたいと感じた。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義：千葉県立柏の葉高等学校における情報教育に関する高大連携の取り組み例」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■高大連携は、最近盛んに行われている。大学において行われている研究成果を社会に還元する試みの1つであるが、その反面、大学による受験生の青田買いともいえる状況も生まれつつあると側聞する。こうした、いわば、負の側面にも目を向ける必要があるかもしれない。(水野光朗)

教育コーナー「べた語義：女子大学生のための情報科学教育」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■自分の勤務先が女子大学、女子短期大学であるため当該記事が今月号で最も印象に残った。(匿名希望)

コラム「IT先生、エジプトでITを教える：エジプトの人たちは日本と日本人が好き」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■毎回楽しみに読んでいます。エジプトのIT環境、勉強環境が分かり、面白いです。(匿名希望)

シニアコラム「IT好き放題：Win-Win「出口」思考とAKB48総選挙」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■何のことか分からない。タイトルにもあるWin-Winとは何のことか。(金谷健一)

■AKBという題材をわざわざ持ち出してくるところに不快感があった。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■特集が最近面白くない。なぜだろうか。読者の視点でなく書き手の興味で一方的に話が進められているものが多いように感じるせいかもしれない。特集の編集代表者がその分野に深い見識があることを読み取れるような企画や選出を期待したい。(匿名希望)

■今回は関心が持てるテーマがほとんどなかった。(金谷健一)

■今後取り上げてほしいテーマ：流行の分析。(西尾建男)

■今後取り上げてほしいテーマ：サービス、サービスマネジメント、サービスエンジニアリング。(宮入 勉)

【本欄担当 成見 哲、東本崇仁／書評・ニュース分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらもお参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

情報処理学会 会誌編集部門

E-mail: [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax (03) 3518-8375

<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ  
ください!



# IP SJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	デジタルプラクティス「利用されるクラウドコンピューティング」 特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0404s.html">http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0404s.html</a>	2月5日(火)		
	東海支部学生研究発表会助成 <a href="http://www.ipsj-tokai.jp/">http://www.ipsj-tokai.jp/</a>	2月28日(木)		
	東海支部平成24年度学生論文奨励賞募集 <a href="http://www.ipsj-tokai.jp/">http://www.ipsj-tokai.jp/</a>	3月15日(金)		
	論文誌「教育とコンピュータ」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-CE.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-CE.html</a>	3月18日(月)		
	論文誌「社会と共に絆を支える高度交通システムとモバイル通信」 特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-Y.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-Y.html</a>	3月30日(土)		
	論文誌「社会活動に協調する技術とネットワークサービス」 特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-GN.htm">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-GN.htm</a>	4月1日(月)		
	論文誌「ネットワークサービスと分散処理」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-Z.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-Z.html</a>	5月7日(火)		
	論文誌「情報システムの新展開」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-IS.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-IS.html</a>	8月12日(月)		
1月11日(金)～ 1月12日(土)	第109回情報基礎とアクセス技術・ 第210回自然言語処理合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ifat109n1210.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ifat109n1210.html</a>	11月20日(火)	当日のみ	宮崎 JA-AZM ホール
1月11日(金)～ 1月13日(日)	第54回プログラミング・シンポジウム <a href="http://www.ipsj.or.jp/prosym/">http://www.ipsj.or.jp/prosym/</a>			ラフォーレ強羅
1月15日(火)～ 1月16日(水)	2013年ハイパフォーマンスコンピューティングと 計算科学シンポジウム (HPCS2013) <a href="http://hpcs.hpcc.jp/">http://hpcs.hpcc.jp/</a>	9月28日(金)		東京工業大学 蔵前会館
1月15日(火)～ 1月16日(水)	第92回プログラミング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro92.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro92.html</a>	11月12日(月)	当日のみ	AiAiひろば
1月16日(水)～ 1月17日(木)	第159回システムLSI設計技術研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm159.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm159.html</a>	11月2日(金)	当日のみ	慶應義塾大学 日吉キャンパス
1月16日(水)～ 1月17日(木)	第86回グループウェアとネットワークサービス・ 第6回コンシューマ・デバイス&システム合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn86c6.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn86c6.html</a>	11月16日(金)	当日のみ	名桜大学 (沖縄県名護市)
1月18日(金)	第88回デジタルドキュメント研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dd88.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dd88.html</a>	11月22日(木)	当日のみ	NTT 武蔵野研究開発 センタ プレゼンテーション ホール
1月21日(月)～ 1月22日(火)	第3回デジタルコンテンツクリエーション研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc3.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc3.html</a>	11月28日(水)	当日のみ	多摩美術大学 八王子キャンパス
1月23日(水)～ 1月24日(木)	第185回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim185.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim185.html</a>		当日のみ	京都大学 吉田キャンパス
1月25日(金)	第97回人文科学とコンピュータ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch97.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch97.html</a>	11月22日(木)	当日のみ	東京大学 史料編纂所
1月31日(木)～ 2月1日(金)	第195回計算機アーキテクチャ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc195.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc195.html</a>	11月13日(火)	当日のみ	早稲田大学グリーン・ コンピューティング・シ ステム研究開発センター
2月1日(金)～ 2月2日(土)	第9回教育学習支援情報システム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle9.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle9.html</a>	12月12日(水)	当日のみ	国立情報学研究所
2月1日(金)～ 2月2日(土)	第151回ヒューマンコンピュータインタラクション・ 第95回音声言語情報処理合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci151slp95.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci151slp95.html</a>	12月13日(金)	当日のみ	ニューウェルシティ 湯河原
2月8日(金)～ 2月9日(土)	第118回コンピュータと教育研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce118.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce118.html</a>	12月19日(水)	当日のみ	東京農工大学
2月15日(金)	ソフトウェアアジア2013「ビッグデータの潮流を探る」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/sj/sj2013/index.html">http://www.ipsj.or.jp/event/sj/sj2013/index.html</a>		2月8日(金) 定員になり次第	一橋大学 一橋講堂会議室・ 学術総合センター NII 東京大学柏図書館 メディアホール
2月18日(月)～ 2月19日(火)	第150回グラフィクスとCAD研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg150.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg150.html</a>	12月7日(金)	当日のみ	東京大学柏図書館 メディアホール
2月21日(木)～ 2月22日(金)	第80回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm80.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm80.html</a>	12月17日(月)	当日のみ	津田塾大学 小平キャンパス
2月21日(木)～ 2月22日(金)	第138回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc138.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc138.html</a>	12月21日(金)		芦原温泉清風荘
2月27日(水)～ 2月28日(木)	第92回数理モデル化と問題解決研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps92.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps92.html</a>	1月7日(月)	当日のみ	佐賀県武雄市文化会館
2月28日(木)～ 3月1日(金)	第93回プログラミング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro93.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro93.html</a>	12月28日(金)	当日のみ	国立情報学研究所
2月28日(木)～ 3月1日(金)	第124回システムソフトウェアとオペレーティング・ システム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os124.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os124.html</a>	1月11日(金)	当日のみ	岡山コンベンション センター
2月28日(木)～ 3月2日(土)	インタラクション2013 <a href="http://www.interaction-ipsj.org/2013/index.html">http://www.interaction-ipsj.org/2013/index.html</a>			日本科学未来館

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
3月1日(金)	第143回アルゴリズム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al143.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al143.html</a>	1月8日(火)	当日のみ 宿泊申込2/1締切	飯坂温泉伊勢谷
3月2日(土)	東海支部主催講演会「視線情報と言語処理」 <a href="http://www.ipsj-tokai.jp/">http://www.ipsj-tokai.jp/</a>		当日のみ 参加費無料 会員外の方も参加可	名古屋大学
3月4日(月)	第29回ゲーム情報学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gi29.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gi29.html</a>	1月15日(火)	当日のみ	東京工業大学
3月6日(水)～ 3月8日(金)	情報処理学会 第75回全国大会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/75/">http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/75/</a>			東北大学 川内キャンパス
3月11日(月)～ 3月12日(火)	第179回ソフトウェア工学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se179.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se179.html</a>		当日のみ	化学会館会議室
3月13日(水)～ 3月14日(木)	第160回システムLSI設計技術・ 第28回組込みシステム合同研究発表会 (ETNET2013) <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm160emb28.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm160emb28.html</a>	1月14日(月)	当日のみ	対馬市交流センター
3月14日(木)～ 3月15日(金)	第154回マルチメディア通信と分散処理・ 第60回コンピュータセキュリティ合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps154csec60.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps154csec60.html</a>	1月11日(金)	当日のみ	東京電機大学 千住キャンパス
3月14日(木)～ 3月15日(金)	第186回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim186.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim186.html</a>	1月11日(金)	当日のみ	大阪大学
3月14日(木)～ 3月15日(金)	第123回情報システムと社会環境研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is123.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is123.html</a>	1月11日(金)	当日のみ	東京工科大学 蒲田キャンパス
3月14日(木)～ 3月15日(金)	第65回モバイルコンピューティングとユビキタス通信・ 第37回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mbl65ubi37.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mbl65ubi37.html</a>	1月14日(月)	当日のみ	東京大学 駒場リサーチ キャンパス
3月15日(金)～ 3月16日(土)	第98回音楽情報科学・第27回エンタテインメント コンピューティング合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus98ec27.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus98ec27.html</a>	1月15日(火)	当日のみ	公立はこだて未来大学
3月15日(金)～ 3月16日(土)	第119回コンピュータと教育研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce119.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce119.html</a>	1月25日(金)	当日のみ	大阪大学 情報科学研究科
3月22日(金)	第40回システム評価研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eva40.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eva40.html</a>	1月13日(日)	当日のみ	日立製作所 横浜研究所
5月11日(土)～ 5月12日(日)	第99回音楽情報科学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus99.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus99.html</a>		当日のみ	お茶の水女子大学
5月27日(月)	東海支部設立30周年記念行事 <a href="http://www.ipsj-tokai.jp/">http://www.ipsj-tokai.jp/</a>			ホテルルブラ王山 (名古屋市)
8月31日(土)～ 9月2日(月)	第100回音楽情報科学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus100.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus100.html</a>		当日のみ	東京都内
9月4日(水)～ 9月6日(金)	FIT2013 第12回情報科学技術フォーラム <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2013/">http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2013/</a>			鳥取大学 鳥取キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 12月15日 2013年就職情報を公開しました
- 12月15日 2013年度会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」モニタ募集
- 12月15日 人材募集情報 (Vol.54 No.1)
- 12月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.54 No.1)
- 12月04日 PRMS を Ver.7.1 (20121130) にバージョンアップしました
- 12月01日 論文誌「社会活動に協調する技術とネットワークサービス」特集論文募集

## 人材募集 (有料会告)



**申込方法:** 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書宛先, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。  
\*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

**申込期限:** 毎月 15 日を締切日とし翌月号 (15 日発行) に掲載します。

**掲載料金:** 国公立教育機関, 国公立研究機関 21,000 円 (税込)  
賛助会員 (企業) 31,500 円 ( )  
賛助会員以外の企業 52,500 円 ( )  
\*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

**申込先:** 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375  
\*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

**\*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと**

### ■新潟大学教育研究院自然科学系電気情報工学系列

募集人員 教授 1名  
担当研究科・学部 大学院自然科学研究科 (電気情報工学専攻)・工学部 (情報工学科)  
担当予定科目 大学院: 情報学基礎, 知能情報学関連科目, 学部: ソフトウェア工学, データマイニングなど  
応募資格 (1)博士の学位を有すること, (2)情報工学の分野に関する教育・研究実績を有すること  
着任時期 2013年4月1日以降のなるべく早い時期  
応募締切 2013年1月31日 (必着)  
照会先 工学部情報工学科長 中野敬介 E-mail: nakano@ie.niigata-u.ac.jp Tel/Fax(025)262-6751  
その他 提出書類, 選考方法など詳細はWebページ (<http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~scitech/gakugai/koubo/koubol61.pdf>) にありますので, 必ずご覧ください

### ■芝浦工業大学工学部通信情報学群情報工学科

募集人員 非常勤講師 1名  
専門分野 情報セキュリティ  
担当科目 「情報セキュリティ」(3年生後期)  
応募資格 博士号取得者, 大学院博士課程修了者, または相応の研究実績または実務経験がある方  
着任時期 2013年9月1日 (9月中旬より開始される後期授業を担当)  
提出書類 (1)履歴書 (学歴, 職歴, 学会および社会における活動等, 電話・E-mailアドレスを記載), (2)研究業績リスト (査読付き論文, 査読付き国際会議, その他の論文 (口頭発表を含む), 著書を区別, すべての著者名を記載. 年号は西暦. 分類ごとに最新のものから番号順), (3)主要論文別刷 (最近のものを5編以内, コピー可), (4)教育に対する抱負 (A4用紙2枚以内), (5)推薦書  
応募締切 2013年2月8日 (必着)  
送付先 〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 芝浦工業大学工学部情報工学科 「教員公募書類在中」と朱書き書留  
照会先 情報工学科 主任 平川 豊 E-mail: hirakawa@sic.shibaura-it.ac.jp Tel(03)5859-8509

### ■(独)産業技術総合研究所セキュアシステム研究部門

募集人員 ポスドク 3名, 常勤研究員 3名 (任期: 3~5年, あるいはパーマネント)  
専門分野 情報セキュリティ, ディペンダビリティに関するイノベーションに結び付くような先進技術の研究. 暗号のITサービス応用, 制御システムのサイバーセキュリティ対策技術, ヒューマンファクタ, システムの設計・実装における仕様記述・テスト・検証方法等  
応募資格 採用時に情報学関係の博士の学位を保有すること, 学位がない場合は, テクニカルスタッフとしての採用があり得ます  
着任時期 ポスドク: 決定次第速やかに, 常勤: 2013年10月以降  
提出書類 履歴書, 研究経歴書, 代表的論文別刷. 常勤職はほかに自己アピール票, 健康診断書, 推薦状等, 産総研のWebページを参照ください  
応募締切 ポスドク: 2013年2月28日, 常勤職員: 下記Webページ参照  
送付先/照会先 〒305-3568 茨城県つくば市梅園1 産総研つくば中央第2 セキュアシステム研究部門 採用事務担当  
E-mail: risec-recruit-ml@aist.go.jp Tel(029)861-5284  
その他 常勤職募集の詳細は, 2013年1月中~下旬に産総研の採用情報Webページ ([http://www.aist.go.jp/aist\\_j/humanres/index.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/humanres/index.html)) に掲示されます

## ■静岡大学工学部システム工学科

- 募集人員 教授 1名  
 所属 工学部システム工学科 (2013年度予定の改組後は工学研究科数理システム工学専攻所属)  
 専門分野 情報科学またはシステム工学  
 担当科目 情報科学またはシステム工学に関する学部(専門・教養)・修士の授業など  
 応募資格 博士の学位を有し、学部生および大学院生の教育に熱意を持って取り組んでいただける方  
 着任時期 2013年7月1日以降のできるだけ早い時期  
 提出書類 (1)履歴書(E-mailアドレスを明記)、(2)業績リスト(査読付き原著論文、総説、著書、国際会議論文など(査読の有無を明記すること)、特許、管理運営、社会貢献、その他に分類して記述すること)、(3)これまでの研究および教育活動の概要(A4用紙2枚以内)、(4)研究と教育に対する抱負(A4用紙1枚以内)、(5)科学研究費補助金など外部資金獲得状況(代表・分担の別を明記)、(6)応募者についてご意見をいただける方(2名)の氏名とその連絡先、(7)主要論文別刷(5編、コピー可)  
 ※郵送の場合、上記(1)～(6)については、CDなどに保存した電子ファイルも送付のこと。メール応募の場合、すべてPDFファイルとし上記(1)～(6)を1つのファイルで送付すること。また、こちらから応募を受信したとの確認メールを送付します
- 応募締切 2013年3月4日(必着)  
 送付先/照会先 〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部システム工学科 教授選考委員長 吉村 仁  
 E-mail: jin@sys.eng.shizuoka.ac.jp Tel(053)478-1215 「応募書類在中」と朱書き簡易書留  
 \*応募書類は原則として返却いたしません
- その他 選考方法: 選考委員会において書類選考の上、面接を行う予定(面接の旅費は自己負担となります)  
 採用にあたっては、業績および人物評価において同等と認められた場合には、女性、外国人、障がい者等を優先します  
 静岡大学工学部・工学研究科は2013年4月から新しい学科・専攻の体制に変わる予定です。詳細は工学部Webページ(<http://www.eng.shizuoka.ac.jp/admissions/reorganization/>)をご確認ください

## ■株式会社豊田中央研究所

- 募集人員 客員研究員 1名(任期: 最長3年, 1年ごとの更新)  
 職務内容 ITを活用した共創によるモノづくりに関する研究  
 専門分野 情報工学/機械工学専攻  
 応募資格 システム構築等の実務面と論文執筆等の学術面の両方からアプローチする意欲のある修士以上の方  
 着任時期 2013年4月1日～(応相談)  
 提出書類 履歴書、職務歴(研究実績)、論文リスト、主要論文別刷(コピー可) ※職務内容を明記の上、お送りください  
 応募締切 2013年3月31日(順次選考、採用が決定次第終了)  
 送付先/照会先 〒480-1192 愛知県長久手市横道41-1 (株)豊田中央研究所 人事室 採用担当  
 E-mail: saiyo@mosk.tytlabs.co.jp Tel(0561)63-6509 Fax(0561)63-5744  
 \*応募書類は返却いたしません。応募の秘密は厳守いたします

## ■東京工業大学大学院理工学研究科

- 募集人員 講師または准教授 1名  
 専門分野 電子工学、情報工学  
 研究分野 組込みシステム、並列アーキテクチャおよびアナログ集積回路とその関連分野  
 担当科目 計算機アーキテクチャ、組込みシステム、アナログ集積回路  
 応募資格 (1)博士の学位を有すること  
 (2)当該専門分野における研究業績があり、学部・大学院の教育と研究を担当できること、日本語で講義ができること  
 着任時期 2013年10月1日  
 提出書類 (1)履歴書、(2)審査調書:(i)研究業績(業績の一覧: 審査付き論文、国際会議論文、その他の論文、著書、総説・解説等、その他分類して記載してください)、主要論文別刷(5編、コピー可)、(ii)教育と研究に対する抱負(1000字程度)、(iii)2次選考時に研究業績等に関する資料の追加をお願いすることがあります、(3)採用決定時: 博士学位記の写しもしくは学位取得証明書、健康診断書  
 応募締切 2013年4月1日(必着)  
 送付先/照会先 〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学大学院理工学研究科集積システム専攻 教授 國枝博昭  
 E-mail: kunieda@vlsi.ss.titech.ac.jp Tel(03)5734-2574  
 「教員応募書類」と朱書き書留 \*応募書類は採否にかかわらず返却いたしません



# FIT2013 第12回情報科学技術フォーラム 査読付き論文・一般論文 講演募集予告

会期：2013年9月4日(水)～6日(金)

会場：鳥取大学 鳥取キャンパス(鳥取県鳥取市湖山町南4-101)

FIT2013 Web ページ <http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2013/>

査読付き論文受付期間(予定)：2013年3月6日(水)～4月17日(水)  
一般論文 受付期間(予定)：2013年4月24日(水)～5月23日(木)

- ◆論文ページ数：2～8ページ程度
- ◆講演時間：20分
- ◆3ページ目以降はエクストラページ料金(3,000円/ページ)が必要です

情報処理学会(IPSJ)と電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ(ISS)並びにヒューマンコミュニケーショングループ(HCG)とは、2002年から合同で毎年秋季に、「情報科学技術フォーラム(FIT: Forum on Information Technology)」を開催しており、2013年9月には第12回目を鳥取大学で開催します。

本フォーラムは、両学会の大会の流れをくむものですが、従来の大会の形式にとらわれずに、新しい発表形式を導入し、タイムリーな情報発信、活気ある議論・討論、多彩な企画、他分野研究者との交流、などを実現してきております。

また、今回のFITより一般発表のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表を1件選定(該当なしもあり)する「FIT奨励賞」を創設致しました。

皆様の研究成果発表の場として、標記のとおり論文発表を募集致しますので奮って御応募下さい。

## ●論文誌への道! 「FIT 査読付き論文」論文誌推薦制度(6～8ページ程度)

FITでは、情報分野のより一層の活性化を目的として、「FIT 査読付き論文」について優秀な論文をFITとして情報処理学会または電子情報通信学会の論文誌へ推薦する制度がございます。

「FIT 査読付き論文」の申込とあわせて「論文誌への推薦希望」も受け付け致しますので、ご希望の方は、Webからの講演申込みの際に「論文誌への推薦希望」欄にチェックを入れて下さい。論文誌へ推薦されるためには、完成度の高い論文であることが求められます。論文誌への推薦可否結果は、2013年6月末頃に推薦を希望された皆様にお知らせする予定です。本制度を利用し是非チャレンジして下さい。

※論文誌掲載の採否は、それぞれの学会の論文誌編集委員会が決定致します。

## ●申込主要日程(予定)

※査読付き論文と一般論文では、登録申込/投稿受付開始時期が異なりますので御注意下さい。

### ■査読付き論文

登録申込/投稿受付開始：2013年3月6日(水)  
登録申込締切/査読用原稿の投稿締切：  
2013年4月17日(水)  
査読の採否結果通知：2013年6月21日(金)  
論文誌への推薦可否結果通知(推薦希望者のみ)：  
2013年6月21日(金)  
最終掲載投稿締切：2013年7月1日(月)

### ■一般論文

登録申込/投稿受付開始：2013年4月24日(水)  
登録申込締切：2013年5月23日(木)  
最終掲載原稿：2013年7月1日(月)

※登録申込と原稿投稿は、上記のFIT2013Webページよりお願い致します。

※登録申込、原稿投稿要領の詳細は、決定次第FIT2013Webページでお知らせ致します。

## ●査読付き論文(4～8ページ程度)

査読付き論文は、FIT設立に伴い新たに導入された企画です。

査読者や読者に研究内容が十分に伝わるように、最大8ページ程度に制限緩和された論文ページ数を活用して下さい。また、採録された論文の中から、査読会議において各分野の応募総数の5%を上限として優秀な論文を推薦、その中から船井ベストペーパー賞3件程度、FIT論文賞7件程度を選定し、表彰式(FIT2013会期中)にて表彰致します。船井ベストペーパー賞受賞論文には船井情報科学振興財団より賞金20万円、FIT論文賞受賞論文にはFIT運営委員会より賞金5万円を贈呈します。皆様、是非ともチャレンジして下さい。

なお、査読付き論文に投稿されて不採録となった場合には、一般論文として扱います(一般論文発表となります)。

※一部の研究分野では査読付き論文の募集を致しません。査読付き論文の募集を行う研究分野については、Webページを御覧下さい。

## ●一般論文(2～8ページ程度)

当該FITでの発表件数の1.5%を上限として、2013年12月31日現在で33歳未満の講演者(査読付き論文および一般論文)を対象に優れた発表を選定し、ヤングリサーチャー賞(賞金3万円)としてFIT2014の表彰式で贈呈します。

## ●問合せ先(FIT2013幹事学会)

101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

一般社団法人 情報処理学会 事業部門 TEL. 03-3518-8373 FAX. 03-3518-8375 e-mail: jigyo@ipsj.or.jp



## ◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

### 記

#### ■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページまたは 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

#### ■申込方法

任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

#### ■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。  
 (1 ページ) 天地 260mm × 左右 175mm  
 (1/2 ページ) 天地 130mm × 左右 175mm  
 (1/4 ページ) 天地 65mm × 左右 175mm  
 \* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。  
 [募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]  
 \* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

#### ■申込期限

毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

#### ■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

#### ■掲載申込先

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）  
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

CONTENTS

Preface

**Re-consider the Future of IT & IT Human Resource Development in Japan with Original Business View**

Hisaya TANAKA (Information-Technology Promotion Agency, Japan)

Special Features

**Digital Fabrication**

- 84 **0. Foreword**  
Takeo IGARASHI (The Univ. of Tokyo)
- 86 **1. Human Centered Design using Digital Human Models**  
Masaaki MOCHIMARU (AIST)
- 92 **2. Creative Designs for Structures Based on Topology Optimization**  
Shinji NISHIWAKI (Kyoto Univ.)
- 97 **3. Interactive Exploration of Physically Valid Shapes using Design Sensitivity Analysis**  
Nobuyuki UMETANI (Autodesk Research)
- 103 **4. The New Interaction for Geometric Modeling**  
Jun MITANI (Univ. of Tsukuba)
- 109 **5. Digital Design Technologies for Handicrafts**  
Yuki IGARASHI (Univ. of Tsukuba / JSPS)
- 114 **6. Computational Origami Fabrication**  
Tomohiro TACHI (The Univ. of Tokyo)
- 121 **7. Computational Design in Architecture**  
Tsukasa TAKENAKA (Toyohashi Univ. of Technology / AnS Studio)
- 127 **8. A Survey on Open (Source) Design and a Proposal of Fab Commons License for Personal Fabrication Movement**  
Hiroya TANAKA (Keio Univ.)

Reports

- 136 **18th-generation Mitoh Super Creators**  
Ikuo TAKEUCHI (Waseda Univ.)

Airticles

- 142 **Lifelog Has Become Familiar to People**  
Satoshi NAKAMURA (Kyoto Univ.)
- 150 **IT-Integrated Society - A New Horizon of Information Technology -**  
Hiroshi MARUYAMA (The Institute of Statistical Mathematics) and Yasuhiro SASAKI (Commerce and Communication Policy Bureau Ministry of Economy, Trade and Industry)

Senior Column : Messages on Favorite IT

- 135 **No Hurry to Find Something Interesting**  
Kiyoshi AGUSA (Kyoto Univ.)

"Peta-gogy" for Future

- 157 **New Stage of Information Studies Education in Elementary, Junior and Senior High Schools**  
Shinichi MATSUBARA (Shiga Univ.)
- 158 **Information and Education Initiatives in Technical High School - A Program to Foster Highly Creative Industrial Practitioners -**  
Kazuhisa TANIGUCHI (Hiroshima Municipal Technical High School)
- 162 **An Observation Report of Computing Summer School at a University in Ireland**  
Eiko TAKAOKA (Sophia Univ.)

IPSJ メールニュースへ広告を出しませんか？

広告を IPSJ メールニュースで配信しています。本会会員が主な読者なので、ターゲットを絞った広告に最適です。

- 配 信 数：約 22,000 通（原則毎週月曜日配信）
- 読 者 層：本会会員および非会員
- 形 式：テキストのみ。等幅半角 70 字× 5 行。URL を入れてください。
- 掲載位置：ヘッダ（目次の上）  
フッタ（本文の最下行）
- 掲 載 料：ヘッダ：1 回 52,500 円（税込）  
フッタ：1 回 21,000 円（税込）  
※それぞれ行数超過については別途相談
- 申 込 先：[広告代理店]  
アドコム・メディア（株）E-mail: sales@adcom-media.co.jp  
〒 169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 Tel(03)3367-0571 Fax(03)3368-1519  
または、情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8371
- 申込締切：毎週水曜日締切、翌週月曜日配信となります。
- 見 本：

— [広告] —

■■■■ ○○セミナー ■■■■

開催日時：1月10日（火）・11日（水）・12日（木）13：00～17：00  
会場：○○コンベンションセンター  
会費：情報処理学会会員の方には割引があります。  
詳細はこちらをご覧ください：<http://www.....com/>

— [広告] —

## 電子図書館「BookPark」のサービス終了について

現在、電子図書館は「情報学広場」と「BookPark」の2つを運用しておりますが、2013年3月末をもちまして「BookPark」のサービスを終了し、「情報学広場」に統合いたします。

「BookPark」のみご利用中の個人会員、準登録（個人）の皆様は、「情報学広場」へのユーザ登録をお願いいたします。「情報学広場」に未登録の方には、毎月1回、次の件名でご案内メールを送信しておりますので、ご案内メール文中のURLからお手続きください。

メールの件名：[情報学広場：情報処理学会電子図書館] ユーザ登録のご案内

詳しくは次のURLをご確認ください。

■電子図書館「BookPark」のサービス終了予定について

[http://www.ipsj.or.jp/topics/oshirase\\_bookpark201211.html](http://www.ipsj.or.jp/topics/oshirase_bookpark201211.html)



### 論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.54 No.1 (Jan. 2013)

#### 【特集：教育とコンピュータ】

- 特集「教育とコンピュータ」の編集にあたって 角田博保
- コンピュータゲームを通して情報科学を概観する一般情報教育の授業手法の提案と評価 長瀧寛之
- CSアンプラグドのアルゴリズム学習における教具による理解度への影響 間辺広樹 他
- アンプラグドコンピュータサイエンスの学習活動と小学校教科書との対応 石塚文晴 他
- 多肢選択式項目の出題パターンと選択肢の類似性に着目した難易度推定方法の提案と評価 池田信一 他
- オンラインロールプレイ演習統合環境の提案 丸山 広 他
- 複数導電部を持つ物理オブジェクトとマルチタッチスクリーンを組合せたe-ラーニング向けユーザインタフェース 青木良輔 他
- オブジェクト指向モデリング教育のためのオブジェクト図自動生成システムの設計と評価 早川 勝 他
- Collaborating Remote Computer Laboratory and Distance Learning Approach for Hands-on IT Education Patcharee Basu 他

#### 【特集：情報通信社会の新潮流をつくるモバイル通信と高度交通システム】

- 特集「情報通信社会の新潮流をつくるモバイル通信と高度交通システム」の編集にあたって 安本慶一
- チューナブルアンテナのための通信感度調整制御 山根丈史 他
- フォレンジック技術を利用した携帯端末のための証拠保全手法 白石 陽 他
- 汎用GPSと車載カメラデータ収集による高精度地図生成手法の提案 - 複数時刻の衛星情報を用いた精度向上 小鳥祥子 他
- 鏡像法による電界強度分布モデリングにもとづく位置推定手法 寺本やえみ 他
- MC-TES: An Efficient Mobile Phone Based Context-Aware Traffic State Estimation Framework Tran Minh Quang 他
- 隊列走行時に周辺車両の不要な加減速を低減する追越動作制御方式 鈴木理基 他
- Performance Analysis of ITS V2V Broadcast Communication Using CSMA/CA and Roadside Relay Station in Intersection Huiting Cheng 他

- 時空間ネットワーク解析を用いた主動線抽出 浅原彰規 他
- 手動車いすでの移動に必要な力量の計測法（電動車いす利用による手動車いす使用者向け経路探索用データの収集法） 隅田康明 他
- 航続可能距離と充電時間を考慮した電気自動車向けルート探索手法 木山 昇 他

#### 【特集：使うシステムから使えるシステムへ】

- 特集「使うシステムから使えるシステムへ」の編集にあたって 金田重郎
- ポータルサイト運営者のための軽量マッシュアップ開発ツールの提案と評価 新野朝丈 他
- ソリューションビジネス時代に向けた総合電機メーカーの物流統合化 - 概念データモデリング (CDM) と制約条件の理論 (TOC) の組み合わせによる分析 - 中川隆広 他
- 高校の数学授業実践を通じたデジタルペンシステムの効果 杉原太郎 他
- 地域防災計画における情報伝達の機能的障害の発見手法の開発 畑山満則 他

#### 【特集：より豊かで安心・安全な社会を実現するためのコラボレーション技術とネットワークサービス】

- 特集「より豊かで安心・安全な社会を実現するためのコラボレーション技術とネットワークサービス」の編集にあたって 樋山淳雄, 塚田晃司
- ニコニコ動画のログデータに基づくソーシャルノベルティのある動画の発見手法の提案 平澤真大 他
- マイクロブログにおける流言の特徴分析 宮部真衣 他
- 歩行軌跡形状を歩行者用トポロジ情報から検索する屋内歩行者位置推定法 沢田健介 他
- 重畳表示型ビデオチャットにおける枠の3次元的な移動と存在の効果 吉野 孝 他
- 用例対訳と機械翻訳を併用した多言語問診票入力手法の提案と評価 福島 拓 他
- 食事の見え方が異なる2つの遠隔共食場面と対面共食場面におけるコミュニケーションの違い 古川大智 他
- 発話がぶつからないWeb会議を実現するための発話欲求伝達手法 玉木秀和 他
- 東京消防庁における消防活動経験の伝承を支援するSNSの提案

<ul style="list-style-type: none"> <li>■組織知識継承を実現する死蔵されない共有フォルダ構成法 大野光太郎 他</li> <li>■プロジェクトの特性を考慮した最適なセキュリティ対策選定手法 齊藤典明 他</li> <li>■相手との対戦感覚を高めるゲーム向け感情共有システムの提案と評価 呉 洋 他</li> <li>■Tabletop Dish Recommendation System for Social Dining: Group FDT Design based on the Investigations of Dish Recommendation 宗森 純 他</li> <li>■プログラミング演習における進捗状況把握のためのコーディング過程可視化システム C3PV の提案 Yuichiro Otsuka 他</li> <li>■動的な傷病者情報を利用した電子トリアージ用訓練システム 井垣 宏 他</li> <li>■動的な傷病者情報を利用した電子トリアージ用訓練システム 高橋祐樹 他</li> </ul> <p><b>【一般論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■抽象構文解析木による不正な JavaScript の特徴点抽出手法の提案* 神蘭雅紀 他</li> <li>■実環境における災害体験ゲームシステムの開発 浦野 幸 他</li> <li>■GENEVA: Real-Time Streaming Control using Generalized</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Multiplicative-increase/additive-decrease Kazuhiisa Matsuzono 他</li> <li>■Compound TCP+: A Solution for Compound TCP Unfairness in Wireless LAN Hiroki Oda 他</li> <li>■NTMobile における通信接続性の確立手法と実装* 鈴木秀和 他</li> <li>■NTMobile における移動透過性の実現と実装* 内藤克浩 他</li> <li>■NTMobile における自律的経路最適化の提案 納堂博史 他</li> <li>■オーバーレイルーティング網における広帯域映像配信のための適応的トラフィックエンジニアリング 柏崎礼生 他</li> <li>■Web Search Evaluation with Informational and Navigational Intents Tetsuya Sakai</li> <li>■技術論文の国際特許分類体系への自動分類システムにおける機能要素の高度化と最適化 鈴木克典 他</li> <li>■LDA と Isomap を用いた計算機科学関連カリキュラムの分析 関谷貴之 他</li> </ul> <p>* : 推薦論文 Recommended Paper † : テクニカルノート Technical Note</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



**論文誌トランザクション掲載論文リスト  
(Jan. 2013)**

<p><b>【論文誌 データベース Vol.6 No.1】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大規模なブログ記事時系列分析に基づく流行語候補の早期発見手法 中島伸介 他</li> <li>■ウェブ検索クエリログとクリックスルーログを用いた同義語獲得 内海 慶 他</li> <li>■階層的オートタギング技術とその応用 西田京介 他</li> </ul> <p><b>【論文誌 プログラミング Vol.6 No.1】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■Introducing Composite Layers in EventCJ Tetsuo Kamina 他</li> <li>■Just-in-time compiler for KonohaScript using LLVM Masahiro Ide 他</li> <li>■アトミックグループで拡張された正規表現のオートマトンへの変換 杉山 聡 他</li> </ul> <p><b>【論文誌 コンピューティングシステム Vol.6 No.1】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■動的タイム・ボローイングを可能にするクロッキング方式 吉田宗史 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■タイミング・フォールト耐性を持つ Out-of-Order プロセッサ 五島正裕 他</li> <li>■仮想資源管理基盤におけるキャッシュ機構の導入 杉木章義 他</li> <li>■Automatically Checking for Session Management Vulnerabilities in Web Applications Yusuke Takamatsu 他</li> <li>■冗長な計算を伴わない 3 次元 FDTD 法の時空間タイリング 南 武志 他</li> <li>■GPU における 3 倍・4 倍精度浮動小数点演算の実現と性能評価 椋木大地 他</li> <li>■超低消費電力化データ駆動ネットワークングプロセッサ ULP-CUE の試作とその評価 三宮秀次 他</li> <li>■優先度付きオンチップルータ VIX 水頭一壽 他</li> </ul> <p><b>【Transactions on Computer Vision and Applications Vol.5】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■Corneal Imaging Revisited: An Overview of Corneal Reflection Analysis and Applications Christian Nitschke 他</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 電子版「情報処理」 販売中!!

IT分野のスペシャリストによる  
特集記事, 実務に役立つ  
解説記事が満載!

- WebブラウザとFlash Player 10以降があれば閲覧することができます。
- 非会員の方でも購入できます。
- Fujisan.co.jpで販売しています。

一部売り 1,680円(税込)  
年間購読 18,144円(税込)



- 表紙から最後のページまで  
まるごと1冊読むことができます。
- 印刷することもできます。

▶ Fujisan.co.jp (「情報処理」購入ページ)

<http://www.fujisan.co.jp/magazine/1377>

▶ amazonでも販売を開始しました! <http://www.amazon.co.jp/>



詳細/お問合せは

一般社団法人 情報処理学会 誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375



## CAMPAIGN OF JIP FOR FREE PUBLICATION CHARGE

## Journal of Information Processing

The Editorial Committee of the Journal of Information Processing (JIP) is very pleased to announce one year extension of the campaign of free publication. The publication fee is not charged for the accepted papers submitted by July 31 2013 regardless of authors' membership. It would be grateful if you could take this opportunity and submit your papers to the flagship international journal, JIP.

JIP (Journal of Information Processing) に採択された英文論文の掲載料を無料にするキャンペーンを行っています。

対象は 2013年7月31日までに投稿された英文論文です。これは、非会員による投稿論文にも適用されます。

このキャンペーンを利用して、ぜひ多くの英文論文をご投稿ください。 [http://www.ipsj.or.jp/english/jip/submit/prms\\_side.html](http://www.ipsj.or.jp/english/jip/submit/prms_side.html)

情報処理学会 論文誌ジャーナル, JIP (Journal of Information Processing) では、随時、一般論文・テクニカルノートの投稿受付をいたしております。また、特集号の論文募集も数多くいたしておりますので、ぜひ学会 Web ページの最新情報をご覧ください。

<http://www.ipsj.or.jp/journal/index.html>, <http://www.ipsj.or.jp/english/jip/index.html>

Journal of Information Processing (JIP) は、インターネット上のオンライン媒体 J-STAGE にて季刊発行しています。

<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/ipsjip/>

Contact to Technical Activity Section, Information Processing Society of Japan (IPSJ) E-mail: editj@ipsj.or.jp

# ご意見をお寄せください！

【2月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）  
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp  
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)  
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。  
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. ( ) -
- (3) E-mail:
- (4) 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高专など）  
(e) 学生 (f) その他 ..... 4- [ ]
- (5) 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教員（大学・大学院） (h) 教職員（小・中・高校・高专など）  
(i) 学生 (j) その他 ..... 5- [ ]
- (6) 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 ..... 6- [ ]
- (7) 性別： (a) 男性 (b) 女性 ..... 7- [ ]
- (8) あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ ..... 8- [ ]
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：  
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない ..... 9- [ ]
- (10) 今月号（2013年2月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。  
[ a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない ]
- 巻頭コラム：日本の IT と IT 人材の発展のために原点から考えよう ..... 10-1- [ ]
- 特集：デジタルファブリケーション
1. デジタルヒューマンによる人間中心設計支援 ..... 10-2- [ ]
2. トポロジ最適化による構造創成設計 ..... 10-3- [ ]
3. 設計感度解析を用いた対話的な設計と数値解析の融合 ..... 10-4- [ ]
4. 形状モデリングのための新しいインタラクション ..... 10-5- [ ]
5. デジタルデザイン技術を活用した工作と手芸 ..... 10-6- [ ]
6. 折紙ファブリケーションとコンピューテーション ..... 10-7- [ ]
7. 建築におけるコンピューティショナルデザイン ..... 10-8- [ ]
8. パーソナルファブリケーション時代におけるものづくりのオープンソース化の動向と Fab Commons の提案 ..... 10-9- [ ]
- IT 好き放題：面白さは突然に ..... 10-10- [ ]
- 未踏の第 18 期スーパークリエイターたち ..... 10-11- [ ]
- 身近になったライフログ ..... 10-12- [ ]
- IT 融合社会 ..... 10-13- [ ]
- べた語義：コラム：小中高における情報学教育の新しいステージ ..... 10-14- [ ]
- べた語義：工業高等学校における情報教育の取り組み ..... 10-15- [ ]
- べた語義：アイルランドの大学におけるコンピューティングサマースクール視察 ..... 10-16- [ ]
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事 ..... 11-1- [ ]
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 11-2- [ ]
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） ..... 11-3- [ ]
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった  
e) その他（具体的に下記にご記入ください）
- (12) 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔12-1〕良くなかった記事 ..... 12-1- [ ]
- 〔12-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 12-2- [ ]
- 〔12-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） ..... 12-3- [ ]
- a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる  
f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に下記にご記入ください）

[13] 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

[13-1] デジタルファブリケーション：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 13-1- [ ]

[14] 設問 [10] で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

[15] 会誌に対するご意見やご感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。  
(スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください)

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
<b>■ 会員サービス部門</b>			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会, 会費, 変更連絡, 退会, 在会証明, 会員証, 会費等口座振替, 海外からの送金
<b>■ 会誌編集部門</b>			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容, 広告掲載, 転載許可, 出版, 論文誌 (デジタルプラクティス), 著作権
<b>■ 研究部門</b>			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌 (ジャーナル) の編集・査読
調査研究/教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録, 研究発表会, シンポジウム, 研究グループ, 論文誌 (トランザクション), 国際会議, IFIP 委員会
<b>■ 事業部門</b>			
事 業	jigy@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会, FIT, 連続セミナー, プログラミング・シンポジウム
<b>■ 管理部門</b>			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会, 支部, 役員選挙, 名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納, 送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画, 電子化委員会, 電子図書館, IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
<b>■ 情報規格調査会</b>			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="http://www.itscj.ipsj.or.jp/">http://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>	

コンピュータを利用した設計自体はCAD/CAEシステムという形で既に広く実用化されている技術ですが、それらは「図面上で設計してそれを試作してテスト（強度試験など）する」という計算機のない時代の設計プロセスをそのままぞったものであったといえると思います。今回の特集では、そのような従来のCAD/CAEに収まらない、新しい時代の形状設計とモノづくりを感じさせてくれる話題を選んで紹介させていただきました。これ以外にも、すでに確立された技術であっても計算機技術の発展によって新しい展開が見られる可能性がある分野は数多くあると思います。本特集がそのような可能性について考えるきっかけになれば幸いです。

なお、今回の特集では、デジタルファブリケーションという言葉の定義が場合によって異なるため、特集タイト

ルの決定に少し悩みました。特に、竹中氏が「デジタルファブリケーションとは、コンピュータと接続されたデジタル工作機械を示す」という限定的な定義をされているのに対し、本特集全体ではもう少し設計プロセス自体を含めた広い範囲を対象としていたので、矛盾を避けるためにいったんは別のタイトル（最新情報処理技術による形状設計とモノづくり）を検討しました。ただ、最終的には、コンパクトなキーワードを使うのがよいだろうということで、そのままにすることにしました。言葉の定義について気にされる方もいらっしゃるかとは思いますが、分野によって使い方が異なっているということでご容赦いただけますようお願いいたします。

(五十嵐健夫／本特集ゲストエディタ)

### 次号（3月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。



#### 「特集」IT・ソフトウェア特許の新潮流～活用・防御から標準化まで～

知財政策の最近の動向—特許法、不正競争防止法（営業秘密）を中心に—／特許実務に対する情報学の貢献と研究者等の特許活動／ITエンジニアが知っておくべき特許情報調査の基礎知識／知的財産権紛争におけるデジタル・フォレンジックの活用—知財の法的・訴訟リスクと向き合う企業戦略—／ソフトウェア産業の発展を阻害するパテントロールへの対策／ITソフトウェアの標準化と特許—インターネットが変えた標準と特許の関係—／特許とMPEGの25年—特許はどのようにMPEGを助け、また妨げたか—

#### 「ミニ特集」コンピュータ囲碁の最前線～9路盤囲碁のイベントから～

コンピュータ囲碁の現状と九路盤囲碁の位置づけ（仮）／9路盤の研究から見えてくる世界／自戦記

解説：医療従事者が電子カルテに求めるもの—診療の支援と診療の記録—……………武田 裕  
学会活動報告：IFIP—情報処理国際連合—近況報告 ……………齊藤忠夫

教育コーナー：べた語義

コラム：巻頭コラム／シニアコラム：IT好き放題



研究成果を  
発表するなら  
どこがいいかな？

この分野で  
未来の情報社会を  
リードできそうだ。

よし！  
情報処理学会に入会して  
論文を投稿しよう！

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

# 会員募集!!



申込／照会先 一般社団法人 情報処理学会  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail:mem@ipsj.or.jp



広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会  
 発行部数 23,000部  
 体裁 A4判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 完全版下データ  
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm  
 1/2頁 天地125mm×左右180mm  
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」54巻2号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース …………… 表2                       日立製作所 …………… 表4  
 京都大学 ICT イノベーション事務局 …… 同封             フォーラムエイト …………… 表2対向

すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ  
お名前 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部署 \_\_\_\_\_

所在地 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ FAX ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

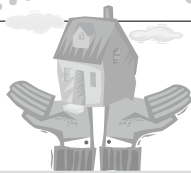
ご専門の分野 \_\_\_\_\_



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



## 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも  
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

### ●●● 賛助会員 (51口～)

# HITACHI

## Inspire the Next

(株) 日立製作所

### ●●● 賛助会員 (20～50口)

# FUJITSU

富士通 (株)

# NEC

日本電気 (株)

# MITSUBISHI

*Changes for the Better*

三菱電機 (株)

# TOSHIBA

(株) 東芝

# IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

### ●●● 賛助会員 (10～19口)

# Google

グーグル (株)

# GREE

GREE (株)

# docomo

(株) NTT ドコモ

# NTT

日本電信電話 (株)

# Microsoft

日本マイクロソフト (株)

### ●●● 賛助会員 (3～9口)

# NTT DATA

NTT データ (株)



NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

# OKI

沖電気工業 (株)

# 楽R天

楽天 (株)

# JISA

情報サービス産業協会

# ilovex

(株) アイロベックス

# uejima

(株) うえじま企画

# SANBI

三美印刷 (株)

# SONY

ソニー (株)

# Panasonic

ideas for life

パナソニック (株)

# Plat'Home

ぶらっとホーム (株)